

平成23年度第5回建設局指定管理者候補者選定委員会会議録

(堺市都市緑化センター 面接審査等)

- 開催日時 : 平成23年11月10日 13時00分～16時18分
- 会場 : 堺市役所本館地下1階職員会館多目的室
- 出席委員 : 委員長 佃 芳治 (堺市外郭団体調整・指定管理担当参与)
- 出席委員 : 委員 種田 ゆみこ (公認会計士)
- 出席委員 : 委員 大町 むら子 (堺市女性団体協議会副委員長)
- 出席委員 : 委員 上甫木 昭春 (大阪府立大学院教授)
- 出席委員 : 委員 中川 澄 (弁護士)
- 欠席委員 : なし
- 事務局 : (建設総務課長) 松月 洋
(公園緑地整備課長) 山上 英信 外
- 案件名 : (1) 堺市都市緑化センター指定管理者候補者選定に係る面接審査について
(2) 堺市都市緑化センター指定管理者候補者の選定結果について

発言者	内 容
事務局	<p>開会 第5回建設局指定管理者候補者選定委員会を開催する。</p> <p>定足数報告 委員会は委員全員出席で、委員定足数を満たしている。</p> <p>申請団体との関係の有無報告 申請団体と関係のある委員はいなかった。</p> <p>申請団体からの接触等の有無確認 各委員に対して、申請団体からの接触はなかった。</p> <p>配付資料確認</p>
委員長	<p>審議内容 (案件1) 第5回建設局指定管理者候補者選定委員会の案件審議に入る。 堺市都市緑化センター指定管理者候補者選定に係る面接審査について、事務局から説明をお願いする。</p>
事務局	<p>事務局説明 面接審査方法については資料2に記載されており、第2回委員会で承認して頂いたとおりである。</p>
委員長	<p>今の説明について、質問はないか。</p>

	<p><質問なし></p> <p>面接審査</p> <p>A団体入室</p>
事務局	<p><団体に対し、委員の紹介並びに面接審査の進め方について説明></p>
	<p>A団体出席者紹介</p>
委員長	<p>応募書類に基づき、プレゼンテーションをお願いする。</p>
	<p>A団体のプレゼンテーション</p>
	<p>質疑応答</p>
委員長	<p>3問の共通質問を行う。</p> <p>(1) 専門知識、技術力をもった職員をどのように配置するのか。また、どのような資格を持っているのか具体的に説明を求めた。</p> <p>(2) 貴団体のノウハウを最大限に生かし、25年経過している当施設を、時代のニーズ合わせてどのように活性化し、集客するのか確認した。</p> <p>(3) 休館日及び開館時間について、現行どおりの提案を頂いている。しかし、多くの市民や本市を訪れる方に利用していただくためには、開館日を増やすことを期待するところである。たとえば、ゴールデンウィークやシルバーウィークなどの多くの来館者が見込まれる時期には、臨機に休館日を変更したり、開館を行うことはどう思うか。また、そのような時期に当センターをPRするイベントなどについては、どのようなことを考えるか確認した。</p> <p>各委員から質問はあるか。</p>
各委員	<p><各委員からの質問></p> <p>(1) ボランティア団体との連携の仕方について確認した。(上甫木委員)</p> <p>(2) 施設の常駐の責任者について確認した。(大町委員)</p> <p>(3) 都市緑化センターの知名度の低さの原因をどのように考えるかについて確認した。(中川委員)</p> <p>(4) 収支計画の委託料について確認した。(種田委員)</p> <p>(5) 把握している利用者のニーズについて、満足度の低い項目の原因をどのように考えているかについて確認した。(上甫木委員)</p> <p>(6) 利用者数を増加させるためには、具体的にどのような事をすればいいと考えるかについて確認した。(種田委員)</p> <p>(7) 休館日に常駐する者の業務内容について確認した。(大町委員)</p>

	<p>質疑応答終了</p> <p>A 団体退室</p> <p>B 団体入室</p> <p>事務局 <団体に対し、委員の紹介並びに面接審査の進め方について説明></p>
委員長	<p>B 団体出席者紹介</p> <p>応募書類に基づき、プレゼンテーションをお願いする。</p>
	<p>B 団体のプレゼンテーション</p> <p>質疑応答</p> <p>委員長 3問の共通質問を行う。</p> <p>(1) 専門知識、技術力をもった職員をどのように配置するのか。また、どのような資格を持っているのか具体的に説明を求めた。</p> <p>(2) 貴団体のノウハウを最大限に生かし、25年経過している当施設を、時代のニーズ合わせてどのように活性化し、集客するのか確認した。</p> <p>(3) 休館日及び開館時間について、現行どおりの提案を頂いている。しかし、多くの市民や本市を訪れる方に利用していただくためには、開館日を増やすことを期待するところである。たとえば、ゴールデンウィークやシルバーウィークなどの多くの来館者が見込まれる時期には、臨機に休館日を変更したり、開館を行うことはどう思うか。また、そのような時期に当センターをPRするイベントなどについては、どのようなことを考えるか確認した。</p> <p>各委員から質問はあるか。</p>
各委員	<p><各委員からの質疑></p> <p>(1) B 団体の掲げる基本方針で、現在の都市緑化センターの活動をどのように評価できるかについて確認した。(上甫木委員)</p> <p>(2) 都市緑化センターの知名度の低さの原因と、利用者数を増加させるためにはどのような方法を考えるかについて確認した。(中川委員)</p> <p>(3) 子どもや青少年の利用に対する思いが具体的にあるかについて確認した。(大町委員)</p> <p>(4) 初年度の収支計画、委託料、燃料費について確認した。(種田委員)</p> <p>質疑応答終了</p> <p>B 団体退室</p>

	<p>休憩</p>
事務局	<p>C団体入室</p> <p><団体に対し、委員の紹介並びに面接審査の進め方について説明></p>
委員長	<p>C団体出席者紹介</p> <p>応募書類に基づき、プレゼンテーションをお願いします。</p>
	<p>C団体のプレゼンテーション</p>
委員長	<p>質疑応答</p> <p>3問の共通質問を行う。</p> <p>(1) 専門知識、技術力をもった職員をどのように配置するのか。また、どのような資格を持っているのか具体的に説明を求めた。</p> <p>(2) 貴団体のノウハウを最大限に生かし、25年経過している当施設を、時代のニーズ合わせてどのように活性化し、集客するのか確認した。</p> <p>(3) 休館日及び開館時間について、現行どおりの提案を頂いている。しかし、多くの市民や本市を訪れる方に利用していただくためには、開館日を増やすことを期待するところである。たとえば、ゴールデンウィークやシルバーウィークなどの多くの来館者が見込まれる時期には、臨機に休館日を変更したり、開館を行うことはどう思うか。また、そのような時期に当センターをPRするイベントなどについては、どのようなことを考えるか確認した。</p> <p>各委員から質問はあるか。</p>
各委員	<p><各委員からの質疑></p> <p>(1) 都市緑化センターの魅力を向上させるためにどのような企画のアイデアがあるかについて確認した。(上甫木委員)</p> <p>(2) 自主事業の内容について確認した。(大町委員)</p> <p>(3) 施設自体での集客方法・施設のPRについて確認した。(中川委員)</p> <p>(4) 自販機の設置、オープンカフェの実施について確認した。(種田委員)</p> <p>(5) NPOの参画・協働方法について確認した。(上甫木委員)</p> <p>(6) 自主事業の収支、広告費について確認した。(種田委員)</p> <p>(7) PRのための新しいツールについての考えを確認した。(種田委員)</p> <p>(8) 多目的室の利用料金について確認した。(種田委員)</p> <p>(9) 夜間利用についての考え方を確認した。(上甫木委員)</p> <p>質疑応答終了</p>

	<p>C団体退室</p>
	<p>面接した3団体に関する採点及び意見交換</p>
委員長	採点及び意見交換を行う。
	<p><各委員の意見交換></p>
各委員	<p>(1)委託料の内容について意見があった。(種田委員・上甫木委員) (2)集客方法について意見があった。(全委員) (3)自主事業について意見があった。(全委員)</p>
委員長	採点をお願いする。
	<p><採点></p>
事務局	審査表を回収し、集計に入る。
委員長	休憩とする。
	<p>休憩</p>
	<p>採点集計</p>
委員長	<p>(案件2) 選定結果を発表する。 第1位、C団体 書類審査 309点、面接審査 331点、最終得点 640点 第2位、B団体 書類審査 290点、面接審査 321点、最終得点 611点 第3位、A団体 書類審査 293点、面接審査 314点、最終得点 607点</p> <p>第1位であるC団体の最終合計点が満点の60パーセント以上に達している。よってC団体を指定管理者の候補者として選定する。</p> <p>以上で閉会とする。</p>
	<p>閉会</p>